



## テーマ 外国人住民 と 地域防災

外国出身のおとなりさんやお友だちはいませんか？

仙台市の外国人人口は、1 万人以上。\*

多様な文化を持つ人たちが共に暮らす、「多文化共生」のまちづくり、あなたのご近所でも始めてみませんか？

第 3 号

企画・発行  
仙台観光国際協会  
センティア SenTIA



ジュンコの  
たぶんか  
探検記

### 炊き出しも多国籍！ 留学生も防災訓練！

今回は、仙台市青葉区片平地区で行われた防災訓練におじゃましました。炊き出し訓練では、この地区に暮らすマレーシアの留学生たちが、「ハラル」のスープを作りました！まちの人たちも興味津々です。 → 本編は2ページへ



#### 取材 メモ

#### 片平地区の防災訓練

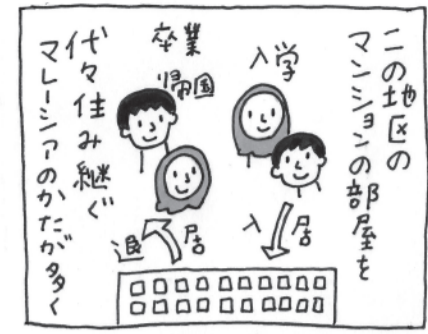
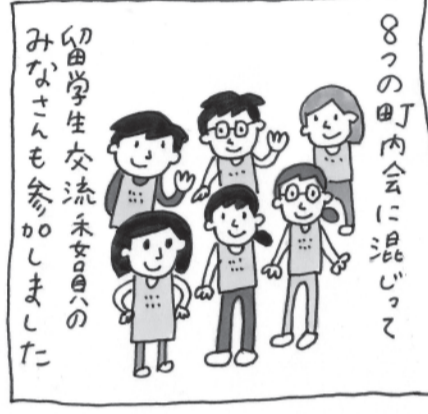
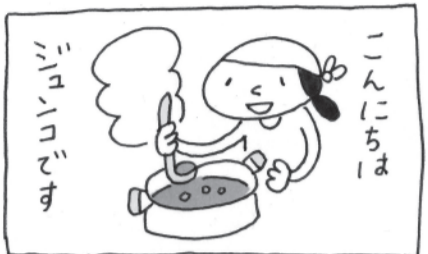
仙台市の中心街に近く、東北大学や東北学院大学などのキャンパスも近い青葉区片平地区。留学生やその家族が多く暮らしている地域です。東日本大震災後からは、秋に行われる町内会主催の防災訓練に、この地区で暮らす外国人住民も参加するようになりました。留学生たちは前日から準備して、炊き出し訓練でお国の料理を振る舞っています。写真は2015年11月に開催された、片平地区総合防災訓練の様子です。



\* 平成 27 年 12 月末現在 仙台市の外国人住民数 11,298 人 (仙台市市民局交流政策課 資料)

# ジュンコのたぶんかき探検記

③ 防災系編  
佐藤ジュンコ



## いざという時のために ～外国人のご近所さんを防災訓練に誘ってみよう！～

2011年の東日本大震災では、外国人住民も被災し避難所にも多くの人が集まりました。被災した外国人住民の中には、日本語が不自由で必要な情報が得られない人や、習慣や宗教が異なり避難所生活で戸惑う人もいました。いざという時のために、外国人のご近所さんを町内の防災訓練に誘ってみましょう。元気な留学生たちは、災害時の貴重な力になってくれるかもしれません。

### 多言語版 防災訓練のポイント

「外国人を防災訓練に連れてきても、何をやっているか説明できない…」  
そんな時は、これを使えば大丈夫！



地域の防災訓練でよく行われる訓練項目を英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語で説明した多言語リーフレットです。イラスト入りで外国人住民にもわかりやすい内容になっています。

サイズ：A4 版カラー

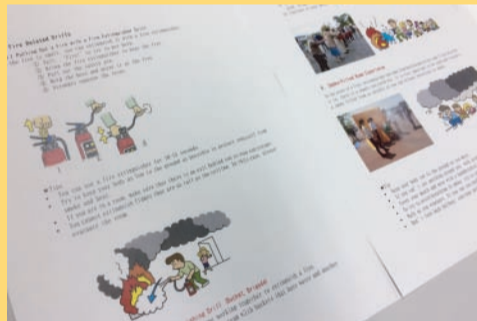
言語：英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語

掲載している訓練項目：

地震体験車、消火訓練、煙体験（煙体験ハウス）、通報訓練（119番のかけかた）、救命処置（心肺蘇生法とAED）、避難訓練、炊き出し訓練



在仙の外国人の皆さんに協力してもらい多言語で作成



イラストや写真でわかりやすい内容になっています

お問い合わせは、センティア国際化事業部  
電話：022-268-6260

ホームページ：<http://www.sentia-sendai.jp/>

うちでは  
すでにやっています

### 外国人のご近所さんと一緒に防災訓練



青葉区  
国見地区



青葉区  
片平地区

留学生などが多く住んでいる地域では、外国人と日本人と一緒に防災訓練をしている町内会もあります。

これらの防災訓練の開催には、センティアも協力。通訳ボランティアの派遣や資料の翻訳などをお手伝いしています。

「わたしの町内会でもやってみようかな」となったら、ぜひご相談ください。

## 他にもあります！ SenTIA の防災お役立ちツール

### 多言語防災 パンフレット

災害に関する情報や防災への備えについてイラスト入りでわかりやすく説明。11言語で作成されています。



### 多言語防災ビデオ 「地震！その時 どうする？」

防災の知識を映像でわかりやすく学べます。12言語に対応しています。



### 多文化防災 ワークショップ

震災時に実際に合った事例をもとに、避難所で起こる日本人と外国人の問題について話し合うワークショップ教材です。



# センティアは、「多文化共生」のまちづくりをお手伝いします



仙台には、どのくらいの外国人が暮らしているの？



どこの国出身の人たちが多いの？

仙台市の約**100人に1人**は外国人住民です

※2015年12月現在の仙台市の推定総人口は1,083,128人。同年12月末の外国人住民数は11,298人。人口の**1.04%**。



33%

韓国 2,004人



17.7%

ベトナム 1,166人



10.3%

ネパール 1,026人



9.8%

アメリカ 471人



4.2%

フィリピン 460人

4.1%

朝鮮 216人

1.9%

その他 19%

仙台市には**アジア**出身の外国人住民が多く暮らしています

近年は、ベトナムとネパール出身の方が増えています。

インドネシア (202人)、台湾 (185人)、タイ (149人)、バングラデシュ (132人)、インド (123人)、マレーシア (98人)、カナダ (90人)、英国 (86人)、ロシア (82人)、その他 (1,075人)

資料：仙台市市民局交流政策課

## SenTIA「センティア」とは？

(公財) 仙台観光国際協会の略称です。センティア国際化事業部では、言葉や習慣の異なる外国人住民も安心して暮らせる多文化共生のまちづくりのため、さまざまな事業を行っています。



※2015年4月、仙台国際交流協会 (SIRA) と仙台観光コンベンション協会 (STCB) が統合し、仙台観光国際協会 (SenTIA: Sendai Tourism, Convention, International Association) が設立されました。

## 地域と外国人住民をつなぐプログラムがあります



### 国際理解の講座をしませんか？

地域で行う国際理解講座に、外国人住民の講師を紹介します。交流しながら、楽しく異文化理解が出来ますよ。



### 町のお困りごと、相談にのります

近所に暮らす留学生とうまくコミュニケーションが取れない、外国人住民への対応などお困りのことがあれば、一度ご連絡ください。



### 外国人が日本語を学べる場があります

市内には外国人住民のための日本語講座があります。日本語が不自由な方がいればセンティアにご相談ください。

## 仙台国際センター交流コーナーでは、通訳サポートや相談対応をしています

仙台国際センター1階の「交流コーナー」では、6言語の通訳サポート電話 (英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語) や外国人の生活に関する相談対応をしています。どなたでも無料で利用できます。

【通訳サポート電話】022-224-1919 (9:00a.m.~8:00p.m)  
【各種相談の電話】022-265-2471 (9:00a.m.~8:00p.m)



仙台国際センター交流コーナー (地下鉄「国際センター駅」そば)

多文化共生のまちづくりのご相談は > センティア国際化事業部へ  
電話：022-268-6260 FAX：022-268-6252  
住所：仙台市青葉区大町2丁目2-10 仙台青葉ウイングビルA棟11階

通訳・各種相談は > 仙台国際センター交流コーナーへ  
電話：022-265-2471 FAX: 022-265-2472  
住所：仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内